

公共空間活用、空き家活用、 小規模開発、QURUWA戦略、 それらをつなぐ自治

～イベント→アクティビティ→空間→建築→街の循環めざして～



愛知県のほぼ中央に位置する岡崎市。その中心部では、「大きなリノベーション」（行政による公共空間整備）と「小さなリノベーション」（民間主体による空間やコンテンツづくり）の掛け合わせにより、暮らしの質とエリア価値の向上を目的に、「乙川リバーフロント地区公民連携まちづくり基本計画 -QURUWA戦略-」が策定され、試行錯誤が続けられています。

今回は、QURUWA戦略の立ち上げからこれまでに至るトライについて、民間（＝建築設計事務所、家守舎）の視点から構想と実践を往復し続けることについてお話したいと思います。

2025 10.28 火

18:30～Start

参加費 無料

会場 名古屋国際センタービル5階 第3・4会議室
(〒450-0001 名古屋市中村区那古野一丁目47番1号)
およびオンライン開催
※【会場】30名程度（先着）【オンライン】定員上限無し

アクセス 名古屋駅から東へ徒歩7分
地下鉄桜通線・バス「国際センター駅」2番出口直結



講師

畑 克敏氏



1981年兵庫県丹波市生まれ。近畿大学大学院修士課程修了（建築学）。藤村龍至建築設計事務所（現RFA）の黎明期に様々な用途や規模の建築設計に従事したのち、東洋大学建築学科の設計助手として、設計教育に加えて、産官学連携の「鶴ヶ島プロジェクト」「大宮プロジェクト」等に関わる。2015年に「RF地区整備事業（QURUWA戦略）」の開始と共に岡崎市に移住し、QURUWA関連プロジェクトのコーディネート等に従事したのち、studio36を共同設立。現在は、南康生の「偶偶」を拠点にエリアリノベーションに取り組む。

申込方法



弊社HPもしくは下記URLの申込フォームから
10/21(火)までにお申し込み下さい。

QRコードよりフォームのURLの取得が可能です。
<https://forms.gle/TP17PEyWnTysSww08>

※お申込み出来ない場合は、
①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記して
rojiokusalon.arpak@gmail.comまでご連絡ください。

【主催・問合せ先】

株式会社 地域計画建築研究所(アルバック) 名古屋事務所
〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1 名古屋国際センタービル 7階
TEL: (052)462-1030 FAX: (052)462-1061
URL <http://www.arpak.co.jp>